

ボージョレ・ヌーボー2022 解禁

2022年11月17日(木) 世界同時解禁

■会場：そごう横浜店地下2階＝酒売場 ■営業時間：10：00～20：00

秋の夜長、収穫の秋、イエノミが楽しいシーズンがやってきました。おうちでお酒をたしなむことが多い昨今ですが気分を変えて、ボージョレ・ヌーボーを。
今年のボージョレ・ヌーボーは11月17日(木)解禁。今年は航空輸送費の高騰で2021年に比べてほとんどのブランドが値上げとなり、品揃えの中心は4,000円台となります。今年の気候がブドウの生育に適していたとして「自然な果実の甘みが口いっぱい広がる」ヌーボーができました。今年は国産のヌーボーも合わせ約45種類取りそろえました。

A



B



C



A ルー・デュモン / ボージョレ・ヌーボー ヴィエイユ・ヴィーニュ

375ml...2,860円 750ml...4,730円

日本人醸造家・仲田晃司氏が造る樽熟ヌーヴォー。ボージョレ・ヌーヴォーの葡萄品種「ガメイ」は、完熟させてはじめてその真価を発揮。そのため樹齢の高い葡萄樹でなければなりません。

B ボジョレーの騎士 / ボジョレー・ヴィラージュ・ヌーヴォー2022

750ml...5,500円

樹齢119年の古木のぶどうを一部使用。さらに樽で熟成することでヌーヴォーとは思えないほどの濃厚さを誇ります。ぶどうの品質の高さと匠の技術が光る、毎年人気のヌーヴォーです。

C タイユヴァン / ボージョレ・ヴィラージュ・ヌーヴォー・ヴィエイユ・ヴィーニュ

375ml...2,860円 750ml...4,950円

パリの名門レストラン、タイユヴァン。そのワインリストは愛好家やプロフェッショナルからの指標となる。生産者にとっても自分のワインが選ばれることは最高の栄誉と言われています。